

NPO法人太秦歴史探訪舎

平成27年度・歴史散策事業へのおさそい

「秦氏の正体をさぐる」

<< 広隆寺は教会だった??!! >>

(いさら井・広隆寺・大酒神社・木嶋神社・蚕ノ社で解散)



日程	4月18日(土)
受付	10:00~
解説	10:15~11:30
昼食	11:40~12:30
現地	12:40~14:30
定員	15人
参加費	¥3,000(昼食代・保険含む)
会場	「キネマ・キッチン」

日本の古代史の中には謎が多く、地元京都・太秦もその謎の舞台である。

今回はいままでとは異なり新しい説「広隆寺は教会だった」から秦氏の正体を探るお話を紹介いたします。この事業は太秦界限一番の謎「秦氏の正体と聖徳大使と広隆寺との関係」を学者や研究者や作家などの市販されている書籍等の資料に基づき、自由に、無責任にお伝えし現地を訪ねてその謎を探る誇大妄想的なコースです。パワーポイントで解説の後ランチを楽しんでから現地視察をする「脳とおなか満足する」楽しい時間を過ごしていただけたと思います。

秦氏に関する正体の解明はなかなか進んでおりません。一般的には朝鮮半島から大規模で移民してきた集団ということです。半島南部又は新羅系の民族といわれています。

しかし、巷には「イスラエルの失われた十支族」とか、原始キリスト教の民族やユダヤ人などという大変興味深い説が根強くあります。

日本人のルーツにかかわるロマンあふれる太秦と秦氏の歴史を楽しんでください。



「いさら井」

不思議な井戸「いさら井」
広隆寺境内にあった井戸
「いさらいの ふかくの事はしらねども
清水ぞ宿の主なりける」

和泉式部



この井戸の中を観てみたい。



「太秦広隆寺」

聖徳太子創建 7 大寺院の一つ

ご本尊・聖徳太子 33 歳立像

こうろぜんとうちくほうりんおんむつき
「黄檳染桐竹鳳麟御方袍」の謎

大工の祖・仏教の祖・申楽の祖

秦氏創建の氏寺

太秦殿の不思議な瓦紋



(太秦殿)

この屋根の瓦紋のデザインに注目



「大酒神社」

<祭神> 秦始皇帝
弓月王
秦 酒公
大酒の名前の秘密
漢織女・呉織女も祀られている



「木嶋神社」

太秦広隆寺の建立時に守護神として建立されたと言われている

<祭神>

天之御中主命・大国魂神・穂々出見命・
鵜茅草草不合命・瓊瓊杵尊
三柱鳥居の謎

元糺すの森

中国景教との関わりの秘密



(三柱鳥居)

お問い合わせ & 申し込み

● 担当 米澤 ☎ 090-1448-2244
FAX 075-864-2498

● 申し込み締め切り 4月15日(水) (要予約)
キャンセルの場合は前日(14日)まで
小雨決行・荒天時中止の場合は当日8時に連絡致します。

● ホームページ

<http://kyoto-uzumasa-tanbou.jp/>

参加申込書

平成27年4月18日(土)
「秦氏の正体をさぐる」

<< 広隆寺は教会だった??!! >>

(いさら井・広隆寺・大酒神社・木嶋神社・蚕ノ社で解散)

お申し込み者 氏 名 _____

住 所 _____

電話番号 _____

当日の連絡先 _____

参加者 氏 名 _____

同伴者 氏 名 _____

申し込み先 FAX 075-864-2498 米澤まで